

荒神谷遺跡の 改修整備工事がはじまります

2020年1月下旬に工事開始予定

国史跡 荒神谷遺跡の改修整備をおこなうことにより、見学しやすい環境を整えます。

工事中は、遺跡の見学はできません。詳しくは、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



— 荒神谷遺跡 —

完成イメージ図

1984年7月、荒神谷では国内総出土数を上回る358本の大量の銅剣が出土しました。翌年には、銅鐸・銅矛が同時出土し、世紀の大発見となりました。これらの青銅器は、すべて国宝に指定されています。ここに、なぜ大量の青銅器が埋められたのか？多くの謎が未だ解明されていません。



荒神谷博物館は通常どおり開館しています



遺跡に隣接する博物館では、青銅器発見時の感動を体感できる映像『発掘ドキュメント』の映写や、遺跡に関する詳しい情報を紹介しています。その他、青銅器のレプリカに触れるコーナーなど楽しみながら学べるスペースや、古代史に関する書籍・オリジナルグッズが豊富にそろったショップもあります。

また、史跡公園では、春は椿、夏は古代ハスが咲き誇り、秋には紅葉と、たくさんの植物観察も楽しむことができます。



荒神谷博物館

Archaeological Museum of kojindani

〒699-0503

島根県出雲市斐川町神庭 873-8

TEL 0853-72-9044 FAX 0853-72-7695

最新情報は当館フェイスブックをご覧ください



荒神谷博物館

検索



2020.1.10 現在 出雲市 市民文化部 文化財課